



—にんぎょうじょうり—



人形浄瑠璃



3月に小田原市民会館で開催される「人形浄瑠璃文楽」公演に先がけて体験講座を行います！
 人形浄瑠璃は太夫による語りと三味線の演奏に合わせて、人形遣いが人形を操り演じる日本の
 伝統芸能です。華のある立役遣いとして活躍中で、平成30年吉田玉助の名跡を継ぐことが
 決まった吉田幸助さんが、実演とお話、体験を交えながら人形浄瑠璃の世界へご案内します。
 初めての方も、ぜひ、日本が誇る伝統芸能に触れてみませんか！

平成29年12月20日(水) 17:00～19:00

小田原市民会館 3階 小ホール

講師：吉田幸助・吉田玉勢・吉田玉彦（文楽協会 人形の部技芸員）

対象：小学3年生～大人 参加費：無料

定員：100名程度（申込先着順・空きがあれば当日参加可）

申込方法：文化政策課（☎0465-33-1706）へお電話にて
お申込みください（11月13日より申込受付開始）



文楽人形遣い・吉田幸助

昭和55年父である二世吉田玉幸（四世吉田玉助）に入門。祖父は三世吉田玉助。翌年4月に朝日座にて初舞台。
 平成30年五世吉田玉助を襲名し、4月国立文楽劇場（大阪）、5月国立劇場（東京）にて襲名披露公演が決定。
 「受賞歴」

平成18年度咲くやこの花賞、平成19年度大阪文化祭賞奨励賞、平成26年度国立劇場文楽賞文楽優秀賞、他多数受賞
 ボーカロイドとコラボや三谷文楽、杉本文楽に参加するなど様々な外部の舞台やメディアで活躍。
 うめだ文楽では座頭としてテレビやラジオに出演し、若手を引っ張る存在である。

文楽人形遣い・吉田玉勢

昭和63年5月国立劇場文楽第13期研修生となる。
 平成2年4月初世吉田玉男に入門、吉田玉勢と名のる。
 同年4月国立文楽劇場で初舞台。

「受賞歴」
 平成20年4月 第36回（平成19年度）文楽協会賞
 平成25年9月 平成25年度大阪文化祭賞グランプリ
 平成26年4月 第33回（平成25年度）国立劇場文楽賞奨励賞



文楽人形遣い・吉田玉彦

平成19年9月国立劇場文楽第23期研修生となる。
 平成21年4月吉田玉也に入門、吉田玉彦と名のる。
 同年4月初舞台。

「受賞歴」
 平成25年9月大阪文楽祭賞グランプリ



主催：小田原市役所 文化政策課

☎0465-33-1706（平日9～17時）FAX 0465-33-1526

協力：公益財団法人文楽協会 / 相模人形芝居「下中座」

相模人形芝居 下中座 <http://shimonaka-za.com>

神奈川県に江戸時代より伝わる相模人形芝居。小田原には10代から80代の34名が活動する「下中座」があります。身近な伝統芸能にもぜひ、親しんでみてはいかがでしょうか。